

MESSERSCHMITT

Me 410 B-1/U2/R4

メッサーシュミットMe 410 B-1/U2/R4「ツェアシュテラ」

1:72 FL9

共通説明書

FINE MOLDS

MESSERSCHMITT

Me 410 B-1/U4

メッサーシュミットMe 410 B-1/U4「ホルニッセ」

1:72 FL10

1930年代の中頃、列強各国は戦闘機の新しい形として双発重戦闘機の開発を競った。エンジンに余力があることから重武装を装備できる双発戦闘機ならば、敵の戦闘機はもちろん爆撃機に対しても圧倒的に優位になると考えられたからだ。ドイツもその例外ではなく、この理想的な重戦闘機としてメッサーシュミットBf110を採用した。

Bf110は1939年9月の第2次世界大戦開始時から実戦に投入され一定の戦果をあげた。だが翌年のバトル・オブ・ブリテンでは一転して英国のスピットファイアやハリケーン戦闘機に対し不利な戦いを強いられる。重武装ではあるが軽快性に劣る双発複座戦闘機は単発戦闘機の敵ではないということが実証された結果であった。それでも双発重戦闘機思想は受け継がれ、Me210から発展したメッサーシュミットMe410は1942年秋に初飛行。翌43年から量産に移されメッサーシュミット社アウグスブルグ工場、レーゲンスブルグ工場、およびドルニエ社で合計1160機が生産された。

量産型の推移

Me410最初の量産型A-1は、ダイムラーベンツDB603Aエンジンを搭載した戦闘爆撃機型である。機首下面の爆弾倉に合計1トンまでの爆弾が搭載でき、この爆弾倉を利用して様々なサブタイプ(U仕様、R仕様)に分けることが出来る。B型はエンジンがDB603Gに変更になり、機首の機銃が7,92mmMG17から13mmMG131に換装されたほかは外観上の変化はほとんど無い。ただし、エンジン出力が離昇1750hpから1900hpに増大した事により性能面での向上があった。

Me410B-1/U2/R4

U仕様は爆弾倉の部分にMG151/20を2丁装備するWA151と呼ばれるガンパックを搭載した重戦闘機型である。R4はこれに加え、2丁のMG151/20を装備するガンポッドを胴体下面に取り付けている。このため本機は13mmMG131×2、20mmMG151×6という強力な武装となり、対爆撃機用として威力が期待された。

Me410B-1/U4

ドイツ空軍は米軍のB17、B24等の防衛装備が充実した爆撃機に対する攻撃において、従来の武装に加えさらに強力な火器を登場させた。5cmBKがそれである。3号戦車の60口径5cm砲KwK39を基に航空機用として改修されたもので、Me410の他のバリエーションと同様に機首爆弾倉を利用して搭載された。初速1000m、発射速度45~50発/分、装弾数21発、本体重量は540kgにも及んだ。この5cm砲弾の威力は凄まじいものがあり、B17クラスの重爆といえども1発の被弾で致命傷となりえるほどであった。

本土防空戦と第26駆逐戦闘飛行団 (ZG26)

第26駆逐戦闘航空団は1939年に3個飛行隊で編成されて開戦を迎えた。翌年のバトルオブブリテンで大損害を被るが戦力回復の後、第3飛行隊は地中海方面に、第1・第2飛行隊は1941年から東部戦線で戦闘に就いた。

ルフトヴァッフェ(ドイツ空軍)は1942年から始まった米第8空軍の4発重爆B17等による本土爆撃に対し、使用可能な全ての航空機、対空火器をもってこれに対抗した。ZG26も例外ではなく43年10月に新しい編成で本土防空の任務をこなすことになる。

当時の使用機材はBf110で、当初はB17やB24を相手に戦果を重ねるが、やがてP51などの護衛戦闘機が随伴するようになると、昼間時の迎撃戦闘は困難になっていった。このためより高性能のMe410に機種転換がおこなわれるが、もはや双発重戦闘機の活躍する余地は少なくなり苦戦を強いられていく。

1944年のドイツ上空はバトルオブブリテンと同様な状況になっていた。2月22日にはMe410に搭乗していた38機撃墜のエース、第2飛行隊司令のエドゥアルド・トラット少佐が撃墜され、3月6日のベルリン空襲では出撃した第2・第3飛行隊17機のうち11機を失った。部隊は5月以降6回の戦闘で80名以上の搭乗員が戦死または負傷して壊滅状態になり、機材もFw190に変更するが間もなくその幕を閉じた。

■ 諸元 (武装以外はB-1/U2/R4・B-1/U4の共通値)

機体全長	12.48m (12.56m)	最大速度	630km/h
全幅	16.355m (16.362m)	武装	
全高	4.278m (地上姿勢・アンテナ含む)	(B-1/U2/R4)	機首: MG131(口径13mm)×2、MG151/20(口径20mm)×6
水平尾翼幅	5.80m	(B-1/U4)	機首: BK5(口径50mm)×1、MG131(口径13mm)×2、MG151/20(口径20mm)×2 (推定)
※マニュアルによる数値、()内は公式図面による数値		(共通)	後部: FDSL-BL131リモン銃座・MG131(口径13mm)×2
エンジン	ダイムラー・ベンツDB603G×2基 液冷倒立12気筒加圧冷却方式 出力: 1900hp 排気量: 44.5リットル 全開高度: 7400m	無線装備	FuG10、FuG16、FuG25a(敵味方識別装置) FuBI系(盲目着陸装置)、ReiGV(方向探知装置)

作る前にお読みください

- 組み立てを始める前に下図のパーツ図と本説明書の全ての行程に目を通し、パーツの不足や不良がないか、また組立順序や前後の行程との兼ね合いなどを確認してください。
- 組み立てには模型用ニッパー・カッター・ヤスリをご用意ください。またプラスチックモデル専用の塗料・接着剤も別にお買い求めください。
- 小さなパーツの取り付けにはピンセットを使い慎重に作業してください。
- 各部の塗装はGSIクレオスMr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーを使用する場合は、別紙のカラー対応表を参照ください。Boxed numbers refer to GSI Creos's "Mr.Color" paint color numbers.

⚠ 注意

* 組み立てる前に必ずお読みください。

* 12才以下の方が組み立てる時は保護者の方もお読みください。

1. 組み立てモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を包装しているビニール袋は、小さな子供が服から被ったり、飲み込んだりすると窒息の恐れがありますので部品を取り出した後はすぐに破り捨ててください。
3. 部品を切り取った後の不要部やビニール袋はゴミとして居住地区のルールに従い処分してください。
4. 部品は表現上尖っている所がありますので使用目的以外では絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品は誤って飲み込まない様にしてください。特に小さいお子様には注意してください。
6. 部品組み立ての際、ニッパー・ナイフ・ヤスリ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがあります。12才以下の方は保護者の指導のもとに取り扱ってください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
* 中毒の恐れがあるため閉めきった室内では使用しない。* 引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。* 接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
8. 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載された注意事項をよく読み、正しく使用してください。

⚠ CAUTION

MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED BELOW BEFORE ASSEMBLING. ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 12 OR YOUNGER.

1. THIS BEING AN ASSEMBLY KIT. READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.
2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD.
3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE.
4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS.
5. DO NOT SWALLOW ANY PARTS AND CUT-OFF CHIPS. KEEP AWAY FROM REACH OF CHILDREN.
6. WRONG OR CARELESS USAGE OF NIPPER, CUTTER, FILE, ETC. MAY HURT THE ASSEMBLER.
7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS:
DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONING/TOXIC.
DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY.
DO NOT PUT ANY ADHESIVES AND/OR PAINTS INTO MOUTH AND EYE IF MISTAKENLY PUT INTO. WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR.
8. USE TOOLING, ADHESIVE, PAINTS, ETC. PROPERLY AFTER CAREFUL READING OF INSTRUCTIONS GIVEN IN EACH HANDLING MANUAL.

↑ ↓
 接着します
 Glue
 Kleben
 Coller

0.0 mm
 穴を開けます
 Make a hole
 Loch bohren
 Fare un trou

接着しません
 Don't glue
 Nicht kleben
 Ne pas coller

切り取ります
 Remove
 Entfernen
 Enlever

○数字で指示した水転写デカールを貼ります
 Number of decal to soak and apply
 Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen
 Moullier et appliquer les décalcomanies

どちらか選びます
 Optional
 Wahlweise
 Facultatit

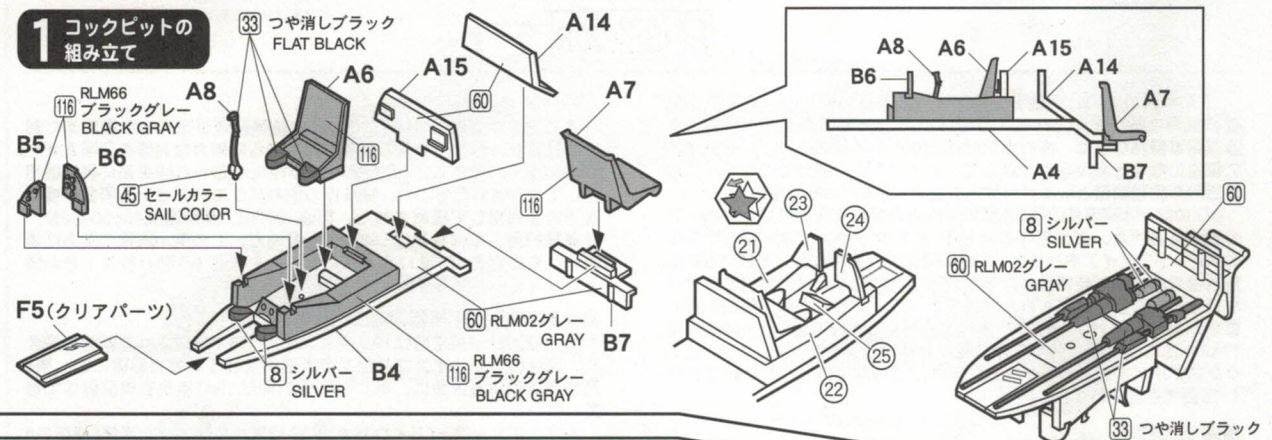
●本説明書は製品番号FL9 (Me410B1/U2/R4)とFL10(Me410B-1/U4)との共通品となっています。組立図中にある右ボックスの表記に従って組み立ててください

●This is a common instruction for both FL9(Me410B-1/U2/R4) and FL10(Me410B-1/U4). Please assemble according to right number box indicated in illustrations.

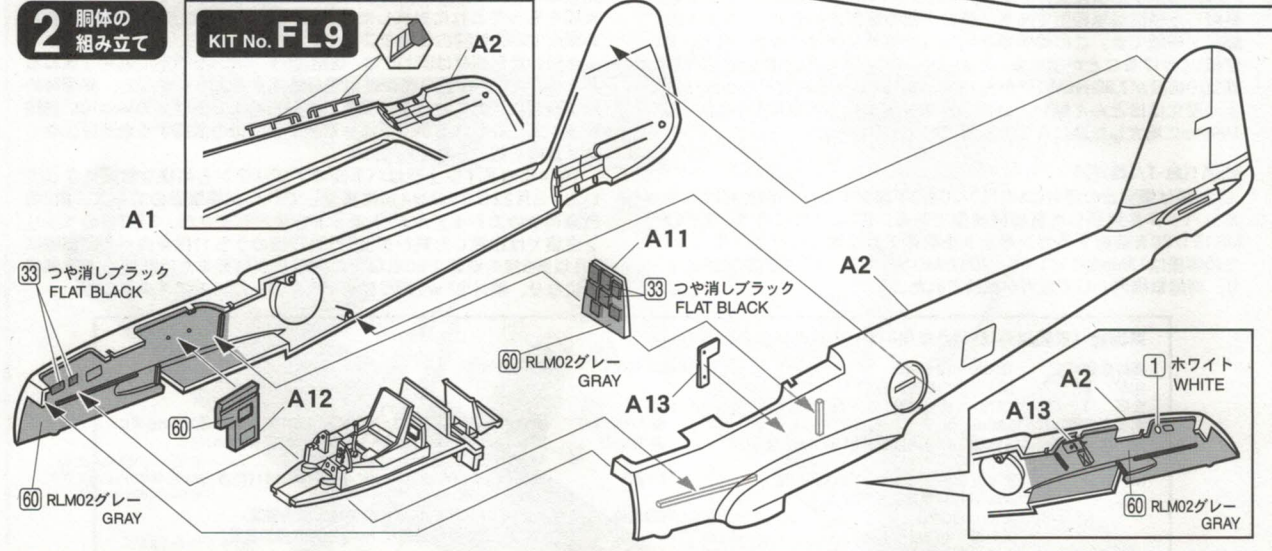
KIT No. FL9

KIT No. FL10

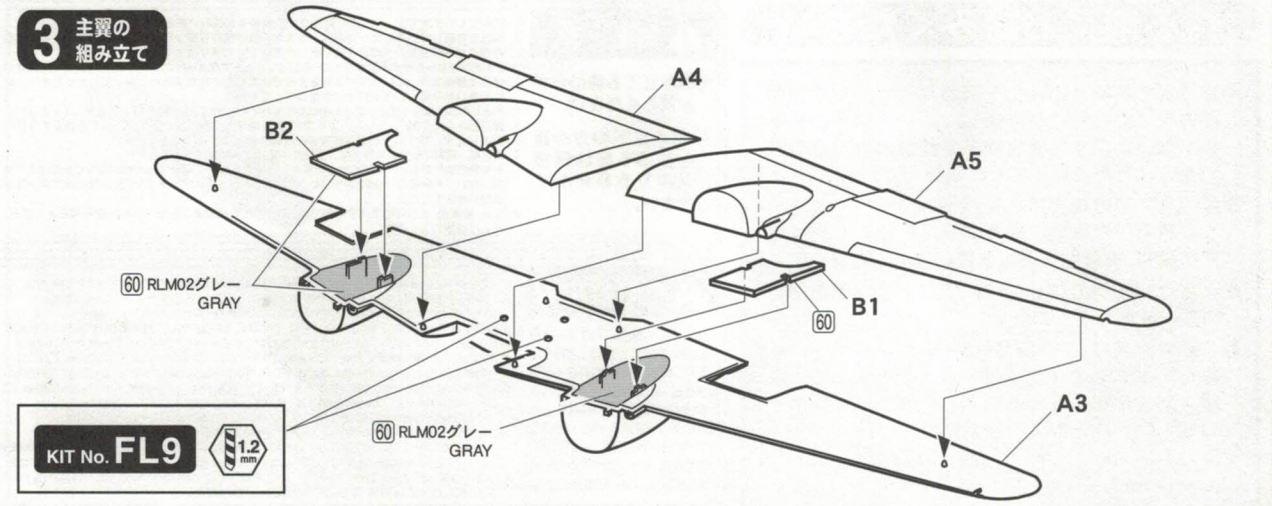
1 コックピットの組み立て



2 胴体の組み立て

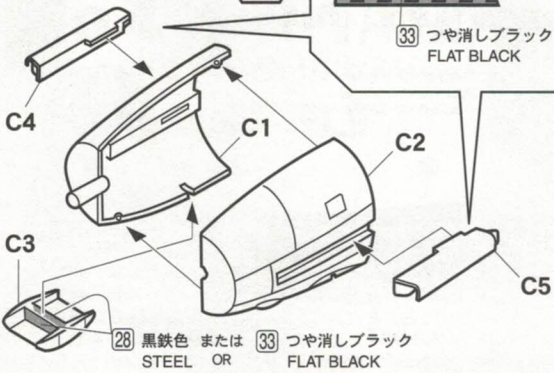


3 主翼の組み立て



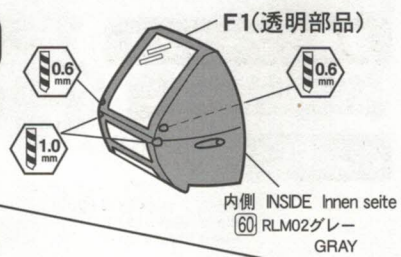
4 エンジンナセルの
組み立て

×2



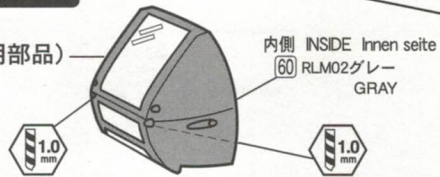
5 機種パーツの
穴開け加工

KIT No. **FL9**

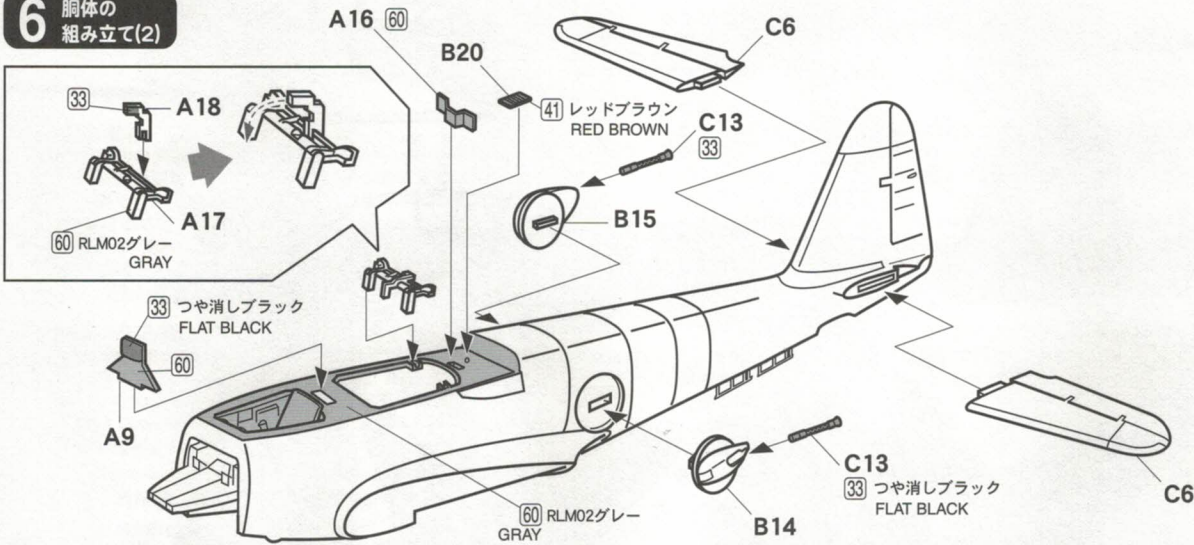


KIT No. **FL10**

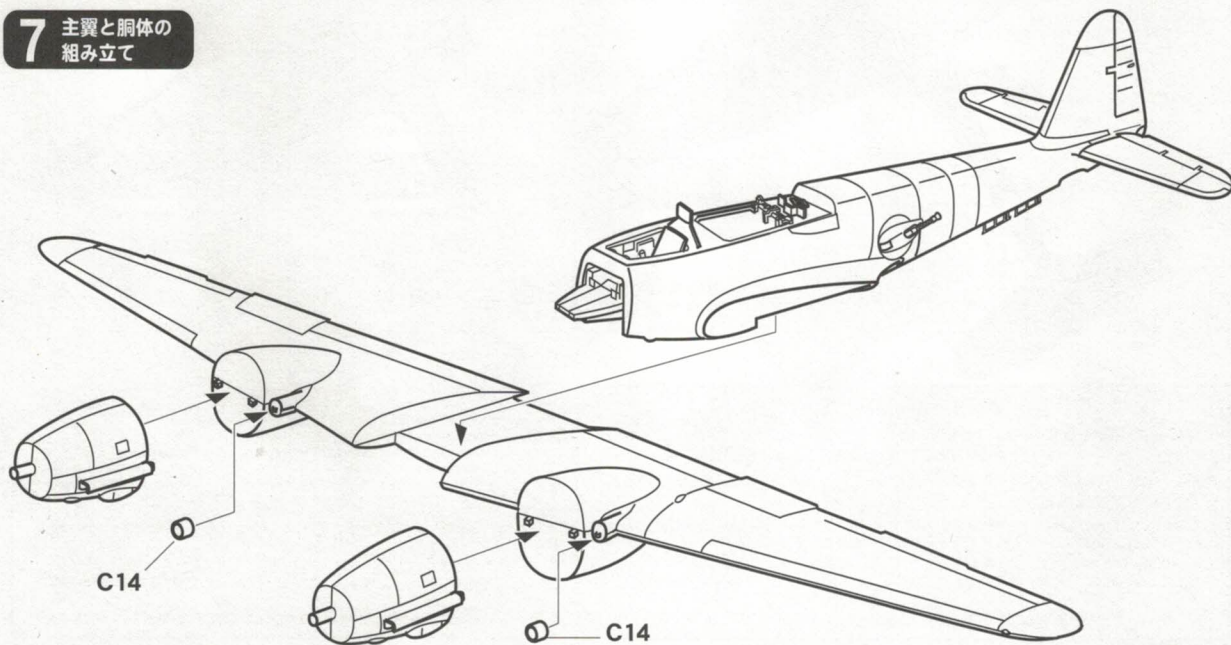
F1(透明部品)



6 胴体の
組み立て(2)

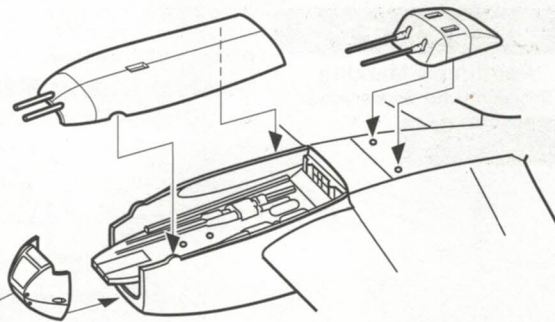
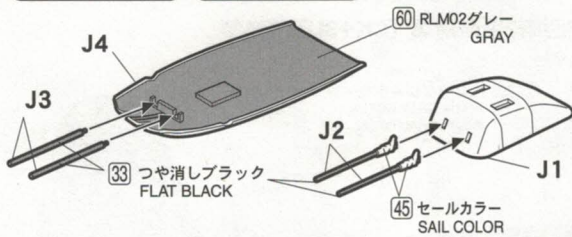


7 主翼と胴体の
組み立て



8 機首の組み立て(a)

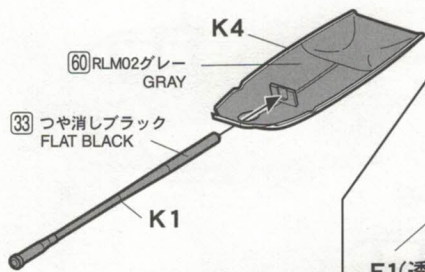
KIT No. **FL9**



F1(透明部品)

8 機首の組み立て(b)

KIT No. **FL10**

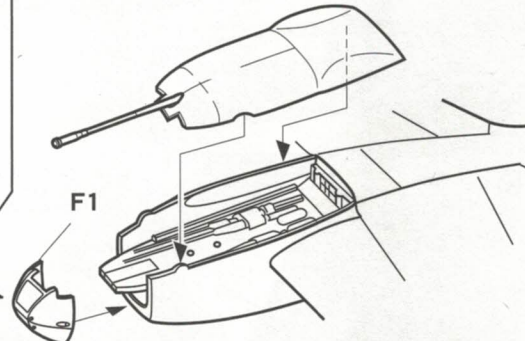


⚠ ケガに注意

一度に切り取ろうとせず、少しずつ削り込むように加工してください。

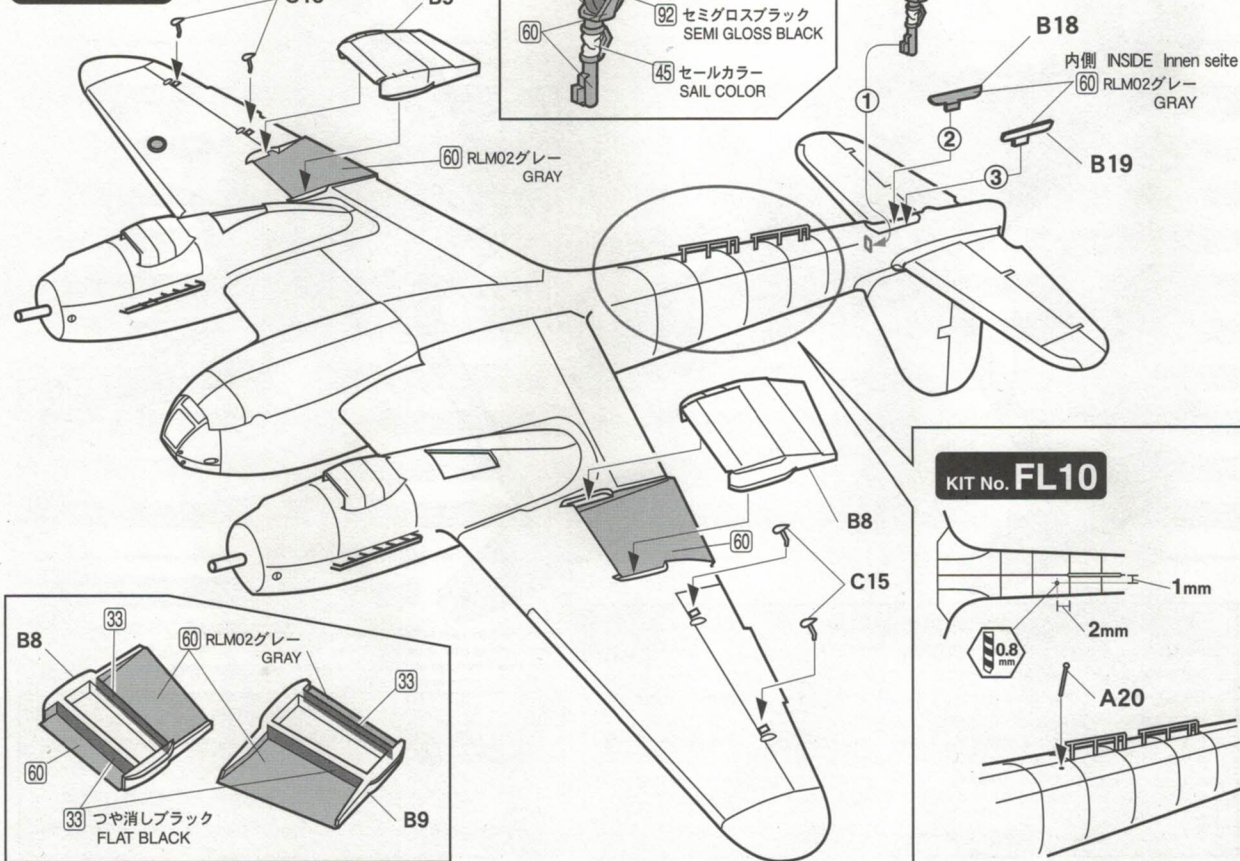
Cautions!
Cut off little by little carefully.

Vorsicht!
Sorgfältig abgeschnitten.

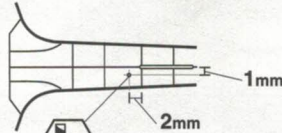


F1(透明部品)

9 機体下部の組み立て



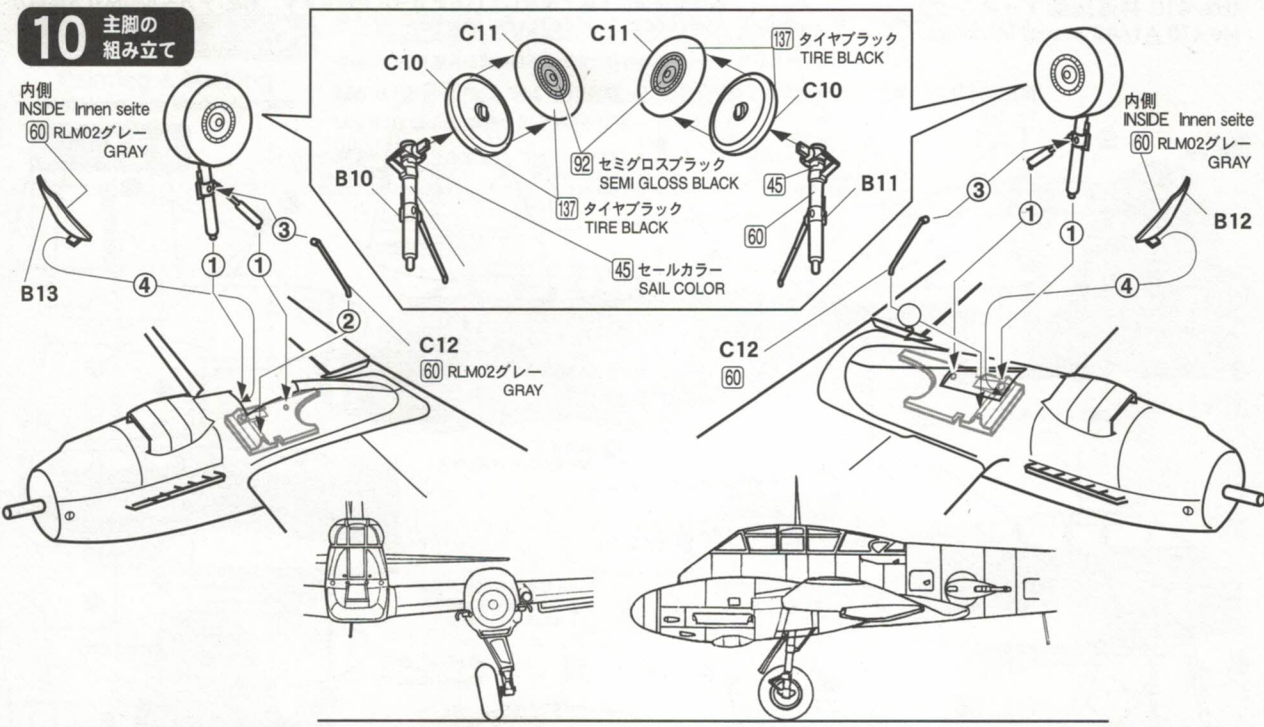
KIT No. **FL10**



A20

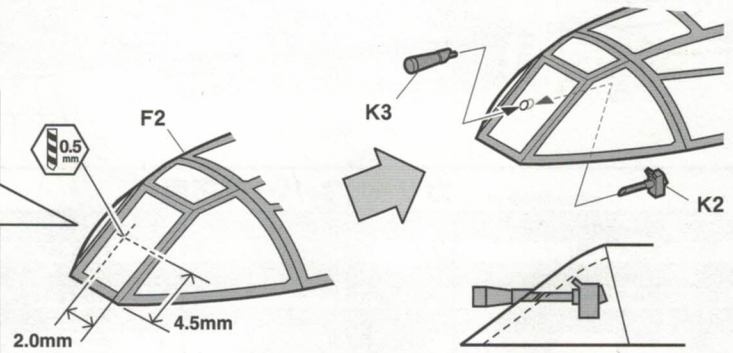
10 主脚の組み立て

内側
INSIDE Innen seite
60 RLM02グレー
GRAY

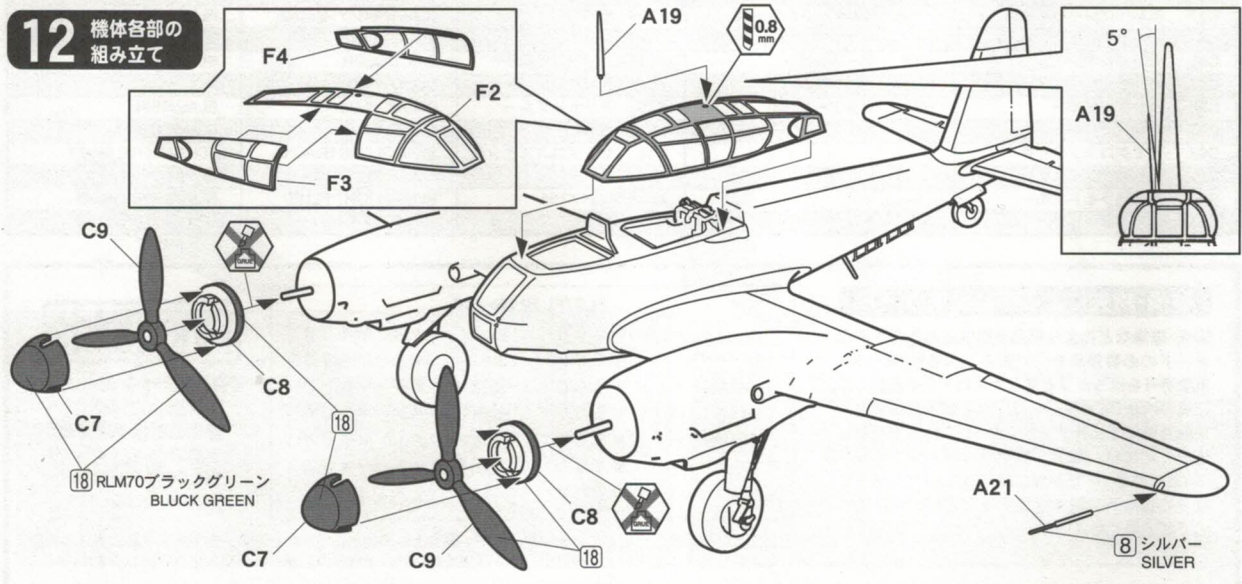


11 照準器の取り付け

KIT No. FL10



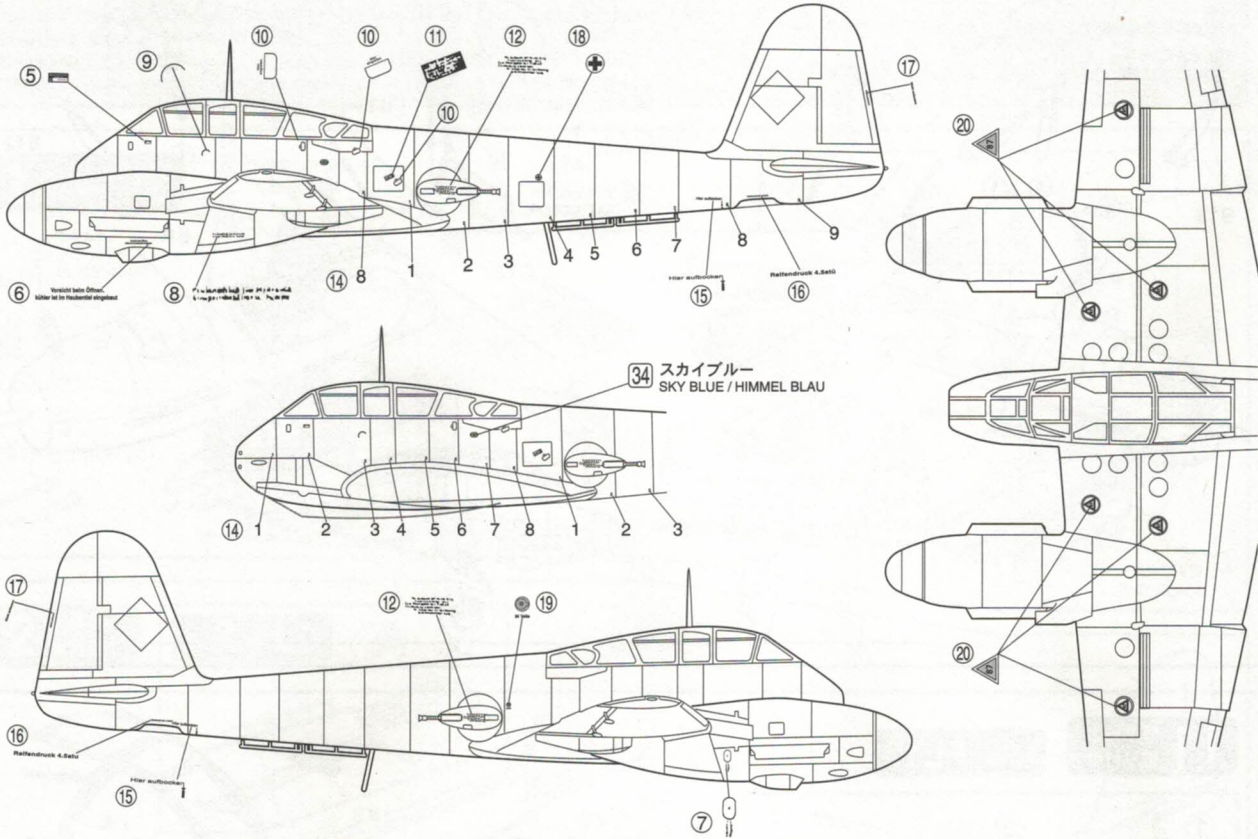
12 機体各部の組み立て



〈Me-410 共通細部マーキング〉
Me-410 A1/A3 Stencil Markings



機体塗装後に下図で指示しているデカールを貼ります。(別紙「デカールの貼り方参照」)
 Apply decals indicated below after painting.



※近似色での表示です

カラーナンバー対応表

Color Correspondence Table

GS1クレオス・Mr.カラー (口数字)	GS1クレオス・水性ホビーカラー	タミヤカラー	ENGLISH	GERMAN
C1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	WHITE	WEIß
C8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	X11 クロームシルバー	SILVER	SILBER
C11 ガルグレー	H51 ガルグレー	XF12 スカイグレイ	LIGHT GULL GRAY	HELLES MÖWEN GRAU
C18 RLM70ブラックグリーン	H65 RLMブラックグリーン71	XF27 ブラックグリーン	RLM70 BLACK GREEN	SCHWARZ GRÜN
C28 黒鉄色	H18 黒鉄色	X10 ガンメタル	STEEL	STAHL
C33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	FLAT BLACK	MATT SCHWARZ
C34 スカイブルー	H25 スカイブルー	X14 スカイブルー	SKY BLUE	HIMMEL BLAU
C36 RLM74グレーグリーン	H68 RLMダークグレー74	XF24+XF27	RLM74 GRAY GREEN	RLM74 GRAU GRÜN
C37 RLM75グレーバイオレット	H69 RLMダークグレー75	XF24+XF51	RLM75 GRAY VIOLET	RLM75 GRAU VIOLETT
C41 レッドブラウン	H47 レッドブラウン	XF64 レッドブラウン	RED BROWN	ROT BRAUN
C45 セールカラー	H85 セールカラー	XF57 パフ	SAIL COLOR	SEGAL FARBE
C47 クリアーレッド	H90 クリアーレッド	X27 クリヤーレッド	CLEAR RED	ROT, REIN
C50 クリアーブルー	H93 クリアーブルー	X23 クリヤーブルー	CLEAR BLUE	BLAU REIN
C60 RLM02グレー	H70 RLMグレー02	XF22+XF49	RLM02 GRAY	RLM02 GRAU
C92 セミグロスブラック		X18 セミグロスブラック	SEMI GLOSS BLACK	SCHWARZ HALBMATT
C116 RLM66ブラックグレー			RLM66 BLACK GRAY	RLM66 SCHWARZ GRAU
C117 RLM76ライトブルー		XF2+XF23+XF66	RLM76 LIGHT BLUE	RLM76 HELL BLAU
C137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック		TRE BLACK	REIFEN SCHWARZ

破損・紛失による部品請求カード

紛失・破損などにより部品を請求される方は右のカードの必要部品を○で囲み、お名前・御住所・電話番号をはっきりと書き添えたメモを同封して、記載の代金(消費税・送料込み)を現金書留または定額為替にて当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限らせていただきます。なお価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

FL9/FL10 Me-410

- | | | | |
|-------|---------|-------------|---------|
| A | ¥ 9 0 0 | K | ¥ 4 0 0 |
| B | ¥ 8 0 0 | J | ¥ 4 0 0 |
| C(1枚) | ¥ 7 0 0 | 国籍マーク | ¥ 6 0 0 |
| D(1枚) | ¥ 3 0 0 | 部隊マーク(FL9) | ¥ 5 0 0 |
| E(1枚) | ¥ 3 0 0 | 部隊マーク(FL10) | ¥ 5 0 0 |
| F | ¥ 4 0 0 | 説明書 | ¥ 4 0 0 |
| G | ¥ 4 0 0 | | |

Use Only in Japan



(有)ファインモールド

〒441-3301
 愛知県豊橋市老津町
 字的場53-2
 TEL:0532-23-6810
 FAX:0532-23-6811

※製造には万全の注意をしていますが、万が一製造上の不良がございましたら、お手数ですがご購入の月日および店名をご記入の上、不良部品をご郵送ください。送料分の切手と代品をお送りいたします。

塗装とマーキング

Painting & Marking
Bemalung und Markierungen

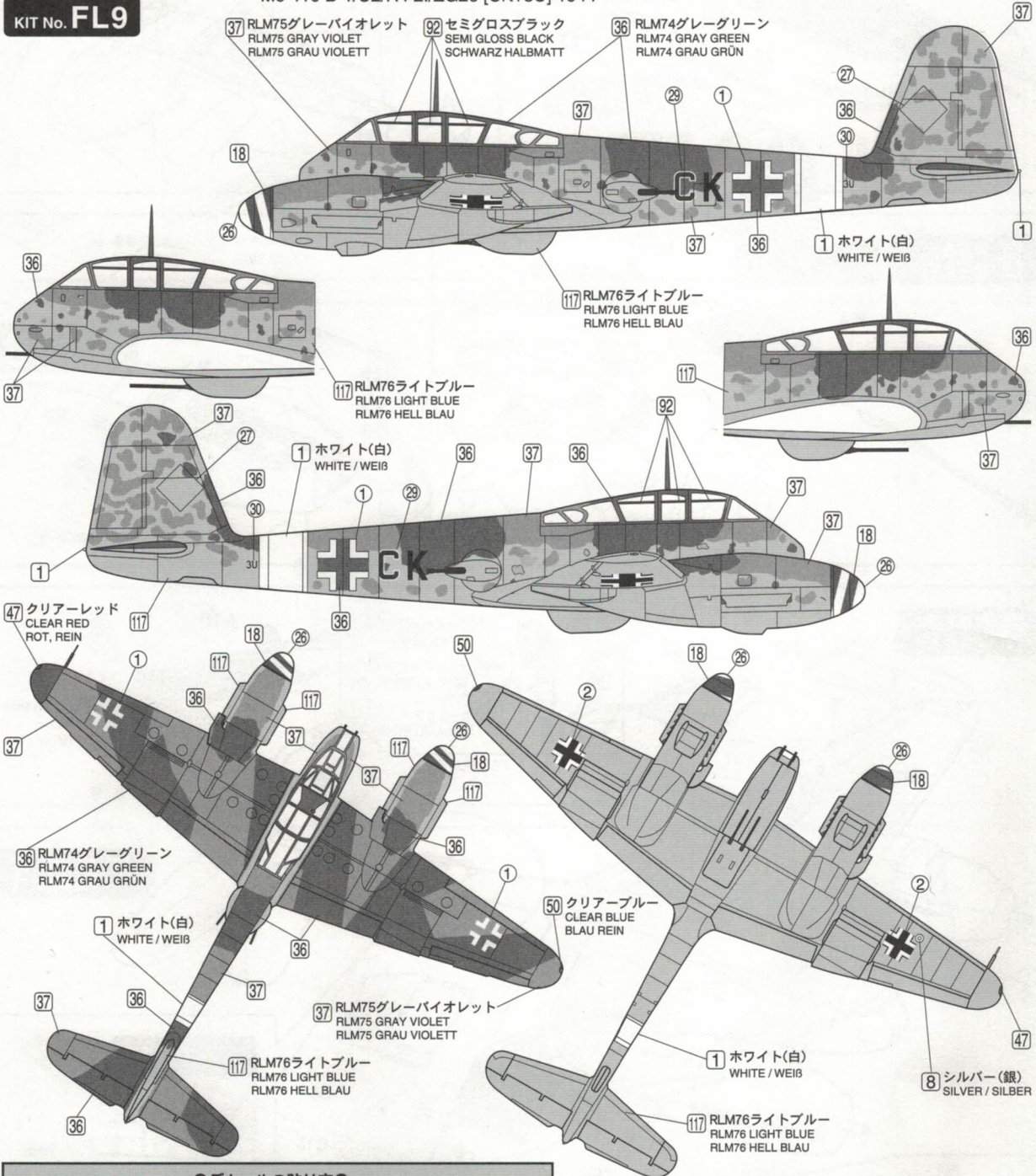
KIT No. **FL9**

●各部の塗装はGSIクレオスMr. ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。
○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。

●細部の注意書きは別紙組み立て説明書の共通マーキングの項をごらんください。

Me 410 B-1/U2/R4 第2駆逐航空団第2中隊所属 [CK+3U] 1944年

Me 410 B-1/U2/R4 2./ZG26 [CK+3U] 1944



●デカールの貼り方●

1. 1回の作業ごとに必要なマークのみを台紙とともにハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. モデルの貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしながらモデルに移します。
4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら柔らかい布や綿棒などを使用し、中心部から気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や表面の彫刻部にマークを密着させたいときは、GSIクレオス社製Mr. マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業してください。貼ったマークは乾いて固まるまで触れないようにします。

(マークソフターの使用方法は製品の取扱説明書を参照してください)

Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers.

Circle numbers refer to decal numbers.

Other stencil markings should be located as shown on the enclosed page.

These are common to both version.

Decal Application

1. Cut off each mark from the decal sheet, and dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
2. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
3. Push out excess water and air under mark with the soft damp cloth or cotton sticks.

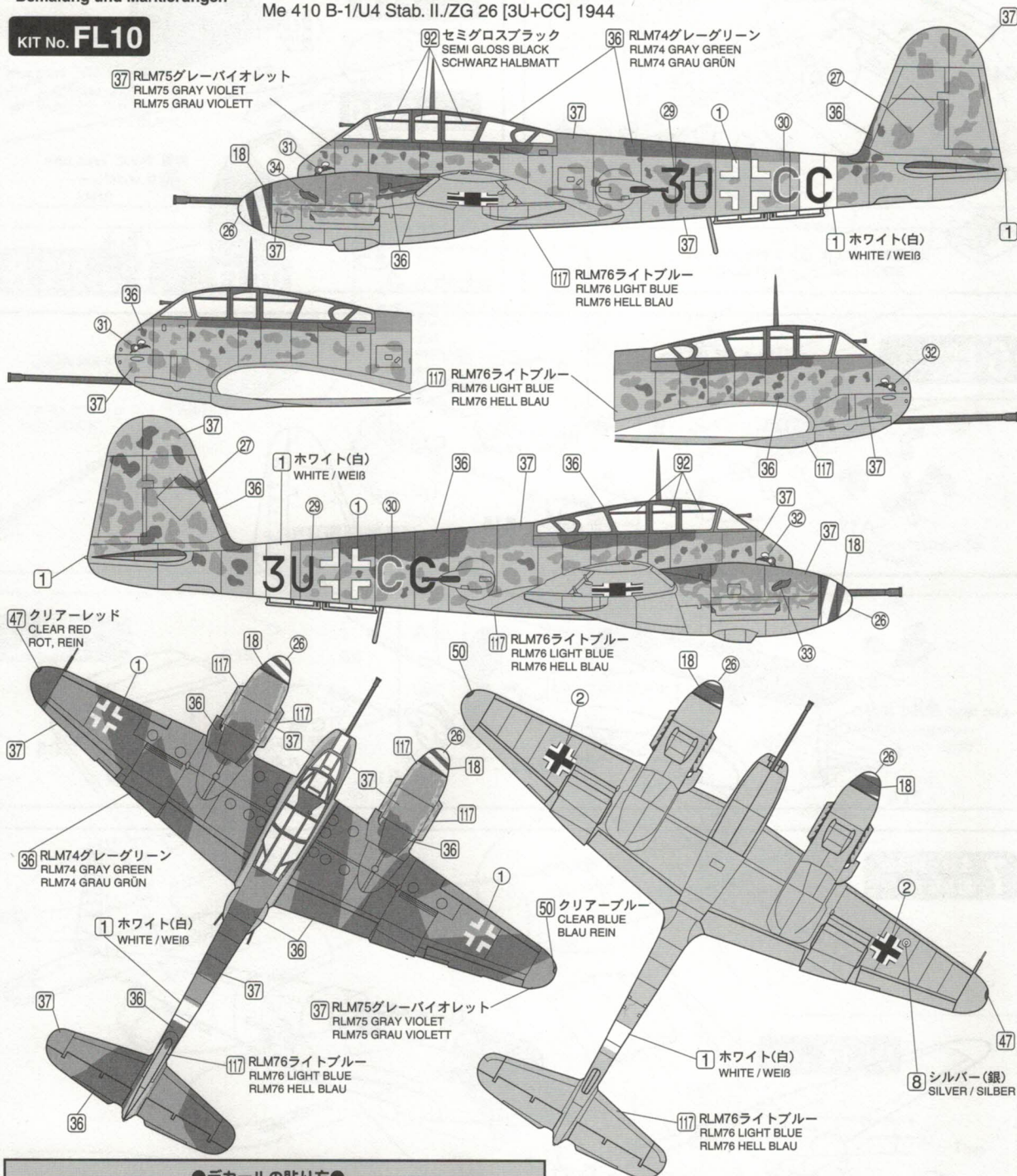
塗装とマーキング

Painting & Marking
Bemalung und Markierungen

KIT No. **FL10**

- 各部の塗装はGSIクレオスMr. ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。
○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。
- 細部の注意書きは別紙組み立て説明書の共通マーキングの項をごらんください。

Me410 B-1/U4 第26駆逐航空団第2飛行隊 [3U+CC] 1944年
Me 410 B-1/U4 Stab. II./ZG 26 [3U+CC] 1944



●デカールの貼り方●

1. 1回の作業ごとに必要なマークのみを台紙とともにハサミで切り抜きます。
 2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
 3. モデルの貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしながらモデルに移します。
 4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
 5. 位置が決まったら柔らかい布や綿棒などを使用し、中心部から気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
 6. 曲面や表面の彫刻部にマークを密着させたいときは、GSIクレオス社製Mr. マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業してください。貼ったマークは乾いて固着するまで触れないようにします。
- (マークソフターの使用法は製品の取扱説明書を参照してください)

Boxed numbers refer to GSI Cress "Mr. Color" paint color numbers.
Circle numbers refer to decal numbers.
Other stencil markings should be located as shown on the enclosed page.
These are common to both version.

Decal Application

1. Cut off each mark from the decal sheet, and dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
2. Place the mark in position, and slide the it off the base paper and onto the model.
3. Push out excess water and air under mark with the soft damp cloth or cotton sticks.